



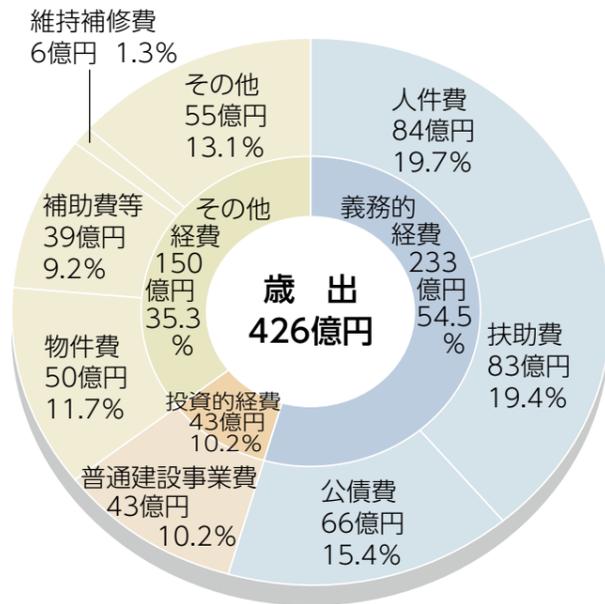
▲糸崎町から市街地を望む

平成25年度
予算

さらなる発展をめざして

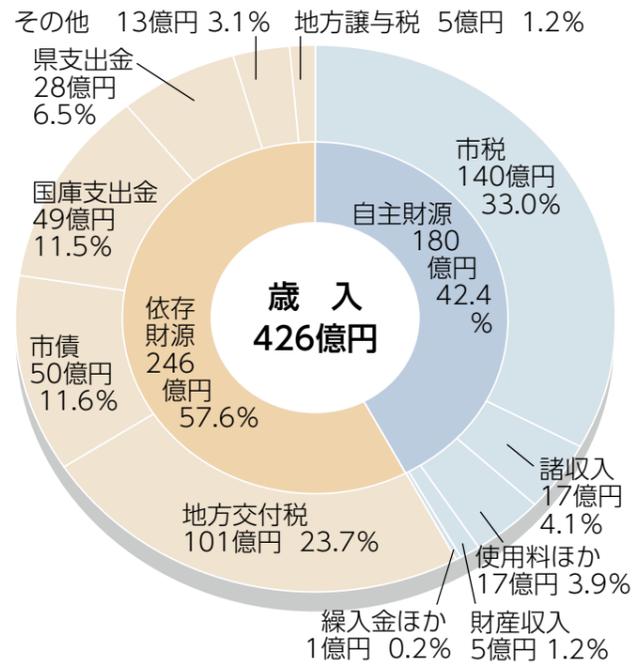
今年度の予算は、年度当初に市長選挙があるため、義務的経費や継続的経費を中心とした「骨格予算」となっています。政策的な経費は、選挙終了後の6月定例会市議会へ補正予算として提案し、当初予算に追加で盛り込まれる予定となっています。

一般会計(歳出)



※その他は、積立金、出資金・貸付金、繰出金です。

一般会計(歳入)



※その他は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。

一般会計 (骨格予算) 425億9,200万円
 特別・企業会計 317億6,900万円
 合計 743億6,100万円

財政課 ☎0848・676028

今年度の当初予算は、義務的経費や継続的経費を中心とした「骨格予算」ではありませんが、市民の皆さんの安定した生活と本市のさらなる発展をめざし、長期総合計画に基づき諸施策を着実に実施していきます。

長期総合計画の最終年度となる平成26年度の本市のあるべき姿を見据え、切れ目のない地域経済・雇用対策による地域の活性化、教育や生活の安心・安全対策、高齢者・障害者・子育て支援といった保健・福祉施策の推進など、市民生活の向上に配慮した予算を編成しました。



三原市長 五藤康之

自然と共生する快適で安全なまち



▲7月末完成予定の汚泥再生処理センターのイメージ(沼田東町)

- ・ごみ指定袋・処理券の製造・管理……………3,300万円
- ・ヒョウモンモドキの保護事業……………120万円
- ・し尿や浄化槽汚泥の処理施設である“汚泥再生処理センター”の建設(7月末完成予定)……………2億6,980万円
- ・市内7地区の急傾斜地の崩壊対策事業……………6,803万円
- ・消防通信指令センターを尾道市と共同で運用することに伴う施設整備……………2億1,788万円
- ・自主防災組織の活動活性化を図るための養成講座の開催、防災訓練費用や防災資機材整備費用の助成……………450万円
- ・指定避難所である市立小・中学校に非常用消耗品や備品を配備……………543万円
- ・公共下水道の建設工事、本郷第2雨水ポンプ場や雨水排水管の整備……………10億8,557万円

活力ある産業のまち

- ・農業の担い手の育成・確保のための研修や就農支援、ハウスなどの整備費の補助、ジャガイモ生産にかかる資材費などの一部補助……………3,263万円
- ・三原・大和地区の林道(3路線)の整備……………2億1,000万円
- ・幸崎能地漁港内の道路整備・宅地造成工事……………9,820万円
- ・中心市街地活性化のために商工団体などが行う事業に対する補助、中心市街地エリア内の空き店舗への新規出店者に対する補助……………1,000万円
- ・市内への工場の立地や雇用、生産設備への投資などに対する奨励金……………1億4,756万円



▲道路整備や宅地造成などを行う幸崎能地漁港

交通・情報・観光基盤の充実した交流のまち



▲JR呉線を走るトワイライトエクスプレス

- ・平成26年に広島県と愛媛県の島しょ部地域で開催される「瀬戸内しま博覧会(仮称)」への負担金……………190万円
- ・7月～9月に広島県で行われるJRの「デスティネーションキャンペーン」に併せた観光キャンペーン事業……………500万円
- ・生活航路を維持・確保するため航路事業者に対する補助……………2,320万円
- ・地域公共交通の運行委託や車両の更新、路線バスや乗り合いタクシーの運行にかかる経費の補助……………1億5,099万円
- ・尾道バイパスと三原バイパスを結ぶ「木原道路」へ接続する市道の整備……………2,300万円
- ・県が事業を行う松浜地区港湾整備事業や内港地区・貝野地区の港湾改良事業への負担金……………9,525万円



▲地域を挙げての草刈り活動

平成25年度 予算の概要

今年度予算の主な事業とその予算額を、長期総合計画の6つの柱に基づき紹介します。

人がふれあい、ともに参画するまち

- ・行政情報の伝達や周知など、住民組織への依頼事項に対する協力費……………2,079万円
- ・地域課題の解決や地域活性化などに取り組む住民組織に対する補助……………1,982万円
- ・健康・教育の分野で市と協働で取り組む事業への経費、市民協働ホームページの充実、フォーラム・講習会の開催……………763万円
- ・子どもたちが国際理解を深め、国際感覚を習得できるよう、シンガポールへの海外派遣研修と日本での交流活動を実施……………389万円
- ・男女共同参画に関わる人材育成や講演会の開催……………338万円

人を育む教育・文化のまち

- ・西小学校グラウンドの拡張工事、統合小学校(沼北・久井・大和)などへのスクールバスの運行、小・中学校のエレベーター改修工事……………1億2,387万円
- ・新南小学校の校舎と屋内運動場の建設(来年4月開校予定)……………11億3,716万円
- ・中学2・3年生の英語技能検定受験料の一部補助……………139万円
- ・三原城跡の発掘調査・整備基本設計の策定……………2,410万円
- ・埋蔵文化財の発掘調査、史跡・天然記念物の保存整備事業……………2,153万円
- ・市出身の画家 秦森康屯(はたもりこうとん)の作品展や御調八幡宮の文化財展の開催……………1,506万円
- ・東京バレエ団の公演、市ゆかりの浄瑠璃作家 並木宗輔(なみきむねすけ)の「仮名手本忠臣蔵」文楽公演など芸術文化センターの管理運営……………1億6,261万円
- ・リージョンプラザ隣接地への武道館建設(来年4月開館予定)……………1億5,820万円



▲外国語指導助手による英語の授業風景(本郷中)

健やかに暮らせる安らぎのまち



▲3歳児健康診査の様子

- ・新たに開設する沼田・船木を含む23カ所の放課後児童クラブの運営……………1億3,821万円
- ・南小学校移転に伴う、(仮称)円一町放課後児童クラブの建設……………3,200万円
- ・3保育所(港町・宮沖・和田)の統合に伴う統合保育所の建設(10月開所予定)……………3億4,993万円
- ・妊婦や乳幼児の各種健康診査、育児指導・相談、未熟児養育医療費の給付……………1億1,211万円
- ・子宮頸がん、ヒブ、肺炎球菌(小児)、高齢者インフルエンザなどの予防接種の実施……………2億2,282万円